

令和元年度 第5回 理事会 議事録

日 時：令和元年12月15日（日）

一般社団法人
日本臨床検査学教育協議会

令和元年度 第5回 理事会 議事録

日 時	令和元年12月15日(日) 13時00分～17時00分
場 所	東京医科歯科大学 3号館15階 保健衛生学研究科大学院講義室2 (東京都文京区湯島1-5-45)
理事現在数	18名(理事定数10名以上20名以内、定款第11条)
出席理事	18名 奥村伸生(理事長)、市野直浩、坂本秀生、永瀬澄香、松下 誠、 井口文子、小野川傑、古閑公治、斎藤良一、坂口みどり、 山藤 賢、鈴木真紀子、田中恵理子、中前雅美、野島順三、 山口博之、吉田祥子、米田孝司
欠席理事	0名
出席監事	1名 齋藤邦明
欠席回答	1名 池澤 剛

1. 理事長挨拶

2. 議事の経過および結果

理事長 奥村伸生が議長となり、定款第21条に規定する理事総数の過半数以上が出席し、所定の定足数に達したので、開会する旨を宣した。

日本臨床検査学教育学会理事会

3. 報告事項

(1) 第15回日本臨床検査学教育学会学術大会準備状況について

秋山秀彦大会長に代わり、市野直浩実行委員長より、開催日程を2020年8月19日(水)～21日(金)、会場を藤田医科大学とする第15回日本臨床検査学教育学会学術大会の事業計画書および収支予算書の説明があり、承認された。また、学術大会のテーマを『臨床検査技師教育の新たな取り組みに向けて』とするプログラム概要等の準備状況についての報告があった。

(2) 第16回日本臨床検査学教育学会学術大会開催予定について

茅野秀一大会長に代わり、小野川傑理事より、開催日程を2021年8月18日(水)～20日(金)、会場は埼玉医科大学日高キャンパスを予定していること等についての報告があった。

4. 議案審議

(1) 第14回日本臨床検査学教育学会学術大会決算について

古閑公治大会長より、2019年8月21～23日に熊本保健科学大学で開催された第14回日本

臨床検査学教育学会学術大会の収支決算書についての報告があり、承認された。

(2) 機関誌の電子版への変更に伴う閲覧権について

奥村理事長より、2020年度から機関誌である『臨床検査学教育』が電子版に変更になるが、その閲覧権についての提案があった。審議の結果、1年目よりオープン化することが決定した。

日本臨床検査学教育協議会理事会

5. 報告事項

(1) 事務局設置・アルバイト事務員雇用について

奥村理事長より、事務局移転に伴い会計業務についても8月に協議会事務員に引継ぎが行われた旨の報告があった。なお、雇用した事務員は2名で、それぞれ週3日勤務となる。

(2) 第66回国家試験問題検討委員会設置について

奥村理事長より、今年度の国家試験問題検討委員会の取りまとめを国家試験対策委員会委員長の井口理事にお願いすることになったことについての報告があった。

(3) 「臨床検査技師学校養成所カリキュラム等改善検討会」について

奥村理事長より、厚労省「臨床検査技師養成所カリキュラム等改善検討会」が12月から開始され、翌年3月までに4-5回の会議が開催される予定であることについての報告があった。

(4) 各種委員会報告

法務委員会、調査研究委員会、国家試験対策委員会、広報委員会、編集委員会、研修委員会、学会運営委員会、学術委員会、大学・大学院部会の各委員会委員長より、委員会報告があった。

(5) 顕彰および顕彰委員会委員委嘱について

奥村理事長より、今回の臨時総会で顕彰を実施することを予定していたが、次回以降に延期することについての報告があった。

(6) その他

特になし。

6. 議案審議

(1) 第一号議案 規程改訂について

松下常務理事より、本年第2回理事会で方針が決定していた令和2年度より教育学会の学術会員の年会費は無料とすること、および機関誌を電子版とすることに関わる組織運営規程および教育学会運営規程の見直し案が提示された。審議の結果、見直し案が承認された。なお、今後、この結論にしたがって諸規程および会則等を修正することとなった。

(2) その他

特になし。

以上、議事終了し議長によりその旨を告げられ散会した。

本議事録について議事録署名人において、次に記名押印する。

令和元年12月26日

代表理事(理事長) 奥村 伸生 印
